

ジーニー、社内のあらゆるデータを簡単に連携・統合できる 「GENIEE DATA CONNECT」を提供開始

GENIEE DATA CONNECT

株式会社ジーニー(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:工藤智昭、以下ジーニー)は、昨今の社内外のデータ活用ニーズの高まりを背景に、データの利活用を促進する「GENIEE DATA CONNECT」(ジーニー データ コネクト)の提供を開始いたしました。

■背景と目的

昨今、DX推進の高まりとともにデータの利活用を進める企業が増えており、総務省が2020年12月に発表した「情報通信白書」の「日本企業におけるデータ活用の現状」(※1)によれば「今後はデータを活用していきたい」と回答した企業の割合が、各事業領域の平均で30%を超えています。また、複数のSaaSシステム導入が一般化している一方で、データがシステムごとに分断され活用しきれていない課題があります。さらに、社内にデータエンジニアが不在で、データ集計を行えていない企業も多く存在しています。

このような背景から、ジーニーでは社内にデータエンジニアがいなくても社内に散在するデータを簡単に連携・統合できる「GENIEE DATA CONNECT」の提供を開始いたしました。

※1 総務省HP: <https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r02/html/nd132110.html>

■「GENIEE DATA CONNECT」について

社内複数システムに存在するデータを、コストを省いて手軽に抽出・加工・統合できるデータ連携サービスです。「GENIEE DATA CONNECT」を活用することで、煩雑かつメンテナンスが大変なデータ基盤構築や保守業務コストを削減できます。

■特長

多くのデータ連携サービスは、導入企業側で設定する必要があり、データエンジニアによる構築作業が必要です。

「GENIEE DATA CONNECT」では、当社が要件をヒアリングし、導入・運用から保守までトータルでサポートするため、社内にデータエンジニアが不在でも安心して導入いただけます。また、基幹システムやExcelも含めたあらゆるシステムとの連携が可能のため、企業の要望に応じた様々な要件に対応できます。

■活用例

- ・複数システム間のデータ入力を自動化し、多重入力の手間を解消
- ・社内データを一元管理し利活用しやすい状態を実現
- ・複数システムのデータを抽出・加工・統合することで分析環境を整備
- ・データ連携構築を担うデータエンジニアの工数削減

■価格帯

月額50,000円～(税別)、導入設定費用は別途お見積り
※サービスの詳細は下記にお問い合わせください。

■マーケティングテクノロジー事業本部 コマーシャル営業部

担当:袴田(ハカマタ)

電話:03-5909-8187

Mail: martech-sales@geniee.co.jp

■ジーニーについて

ジーニーは、「テクノロジーで新しい価値を創造し、クライアントの成功を共に創る」というミッションのもと、企業の収益拡大・生産性向上など様々な課題解決につながるソリューションを開発・提供するマーケティングテクノロジーカンパニーです。

■会社概要

代表者:代表取締役社長 工藤 智昭

本社:東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー5/6階

設立:2010年4月

資本金:1,549百万円(連結、2021年3月末現在)

従業員数:307名(連結、2021年3月末現在)

海外拠点:シンガポール、ベトナム、インドネシア、タイ

事業内容:広告プラットフォーム事業、マーケティングSaaS事業、海外事業

URL: <https://geniee.co.jp/>

<本件に関する報道関係のお問い合わせ先>

株式会社ジーニー 広報担当

TEL: 03-5909-8177 Mail: pr@geniee.co.jp